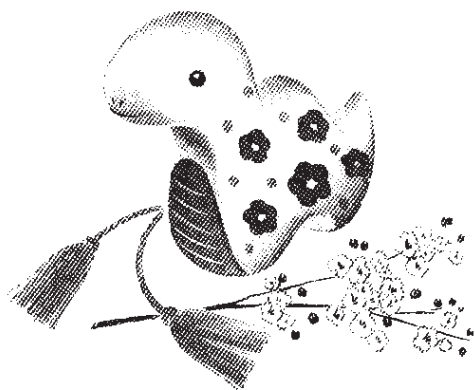


東白石通信

東白石まちづくり実践会
とんぱくニュース
札幌市白石区本通13丁目南10-1
東白石まちづくりセンター内
TEL861-9262 FAX861-4369

新年あけましておめでとうございます。
今年もよい年でありますようお願い申し上げます。



新年を迎え、本年も希望に輝く明るい年でありますように願いを込めて、ごあいさつを申し上げます。

昨年12月の日本中を賑わせた師走総選挙も終わり、街中に静けさが戻りました。いつもの穏やかな新春を迎えて、今年も平穏無事な一年でありますよう、お祈り申し上げます。

東白石まちづくり実践会役員一同、心新たに安心安全なまちづくりを目指して活動を続けて参ります。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年元日 東白石まちづくり実践会役員一同

ありがとう20周年記念式典をやったよ!!



の美しく、そしてコミカルな合唱に始まり、続いて白毛満さんのいろいろな人形パフォーマンス（特に腹話術が最高でした。）で会場の子どもたちやお客さんも一気に盛り上がりを見せました。

20年の節目を越えて、これからも一層地域の子どもの城として、魅力ある児童会館を続けていってほしいと思います。

栄通児童会館（栄通6丁目）が平成4年12月の開設から20年を迎えたことを記念して、去る平成24年12月8日（土）、20周年記念行事が開催されました。

第一部の記念式典は、地元の町内会、学校などの関係者を多くお迎えし、子どもたち自らが司会進行を務めました。子どもたちによるハンドベル演奏や、迫力ある空手の演武などもあり、式典にありがちな硬い雰囲気はなく、なごやかな笑顔の中で無事式典が終了しました。

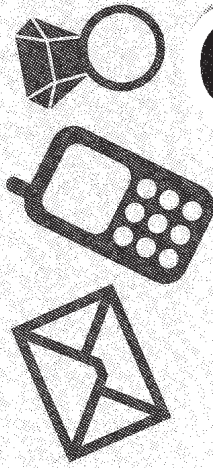
第二部は、
南白石合唱団



緊急 特集

多発化する あなたは

悪質商法



狙われている...?



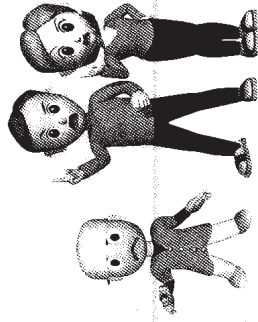
相変わず人を騙して、高額の被害に遭う人はなくなりません。犯罪の大口も多様化し、巧妙になってきている。インターネットや携帯電話などを使った新しい大口も続出、不況の世相を反映するかのよう、個人や犯罪集団も現れ、若者から高齢者まで様々な年代で被害に会う人が増えています。

最近の報道を見ますと、振り込み詐欺の被害金額も4年振りに月20億円と増加の傾向にあります。警戒心が薄れた時に、高齢者を狙って多額の振り込み詐欺・悪徳業者から電話が掛かってきます。「私だけは騙されない」と言うあなた、犯罪者はあなたを狙っているのです。

今回掲載した大口は、ほんの一例ですが、今後更に大口が巧妙になり、新しい種類の犯罪が発生しています。

この犯罪の主な大口は、突然知らない人から家族と名乗って電話等があり、多額のお金を要求したり、至急振り込ませることです。

「お金を振り込んで」と、電話があってもお金は絶対に振り込まないよ



うに注意しましょう。被害金額の大半は戻ってきません。

道警も「大口が読めないのが最近の特徴」で「これまで以上に注意を」と、呼びかけている。平成22年の12号にも「オレオレ詐欺」の特集を掲載しました。今回は新しい大口も掲載しましたので家族揃って話し合い、被害に遭わないように注意しましょう。

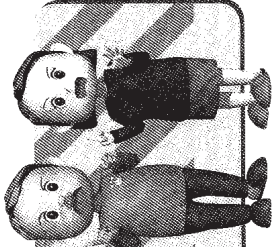
おかしいと感じたら、消費者センターや警察にすぐ相談しましょう。

オレオレと電話で家族になりまし、 現金を振り込ませる事件

息子を名のって泣きながら、さまざまな事故を装い「お金が必要...?」と電話してくる。息子が大人になってから泣いた声を聞いたことがないため、信用して現金を振り込んでしまう。特に、一人暮らしの高齢者に被害が集中している。「家族間の連絡を頻繁にする」などの対策が必要です。

次頁に大口を紹介します

さまざまな手口に 注意しましょう



1 不審な電話が掛かってくる。

息子・孫から「携帯電話の番号が変わった……」と突然、電話がある。その後に、会社のお金を使い込んだ、小切手を落とした、保証人になった、など高額なお金が必要と偽り、お金を振り込ませる。最近、同様とが友人と名乗って直接お金を取りに来る。

2 警察官や金融機関等から「あなたの口座が詐欺に利用された…」

警察官や銀行員などに成りすまして、「キャッシュカードを変更する必要がある」などと言つて、キャッシュカードをだまし取り、暗証番号を聞き口座からお金を引き下ろす。

3 区役所等の行政職員と名乗り電話が掛かってくる。

税金、保険金、医療費の過払い分の返還する、と電話やハガキなどが届く。この手口の特徴は、銀行のATMの前から携帯電話で連絡させATMを操作させてあなたの口座からお金を犯人の口座にお金を振り込ませる。一度手渡すと、何度もお金を要求して被害額が高額になる。

4 ①架空請求詐欺

実例・突然メールに「支払わないと法的処置をとる」と大量のメールが入り、高額額の架空請求の支払いを迫る。

②融資保証金詐欺

実例・資金繰りに困る会社などに融資をしますから、手続きに手数料が必要と言つて振り込ませる取り込み詐欺。

③権利保障詐欺

実例・介護サービスが一生受けられる、と言つて保証金をだまし取る。

④架空投資詐欺

実例・高齢者施設や太陽電気、風力電気の事業で儲け話をし高額な投資金もだまし取る。

5 インターネット・携帯電話の通販に注意。

- ①通販で注文、支払い後、商品が届かない。内容が違い相商品が送られてきた。
- ②無料と書いてあったので、ゲームをすると有料のアイテムがあり、高額の請求が届いた。
- ③無料ダウンロードでバケット通信料が対象外のため、気が付くと高額な使用料を請求された。
- ④興味のある画面をクリックすると、有料アダルトサイトや不明なサイトに自動的に登録され、支払いが終わるまで画面に繰り返し高額な金額の請求が繰り返り表示される。ワンクリック詐欺とも言われ、驚いて電話やクリックはしないで無視。
- ⑤携帯電話で出会い系のサイトに接続。芸能人なりすましの人からメールが届き、メールのやりとりをしているうちに高額な課金が請求された。
- ⑥携帯に「私の遺産を受け取って欲しい」とメールが届く。お金を受け取るためサイトに登録するが、いつまでたってもお金が受け取れない。サイト利用料、数十万円請求された。
- ⑦協同購入型クーポンサイトで飲食店のクーポン券を購入したが、その店が閉店していた。広告と内容が違っていた。

6 催眠商法 (SF商法・ハイハイ商法)

「無料でプレゼント」と、甘い言葉で空き店舗の狭い会場に高齢者を集め、健康不安につけ込んで販売員が言葉巧みな話術で高額な布団・医療器具などを契約させ、長期のローンを組ませる。

7 点検商法 それらしき作業服に三セ社の名刺が首から吊り下げて訪問。

- ・水道局の方面から来ました、と言つて水道や下水を点検、修理代をだまし取る。
 - ・消防署の方から来た、と言つて消火器や室内火災警報器を高額で販売。
 - ・家の改修、屋根の吹き替え、外壁の塗装や土台を点検し、高額な改修費を騙し取る。また、モデルハウスとして使いたいので安くする、と偽りお金を騙し取る。
- ※ 屋根、セールスマン姿で訪問。その家の状態で話しの内容が多岐にわたり変化し、適当な工事や改修を薦め契約をする。粗悪な工事が多く、飛び込みセールスと契約をしないこと。

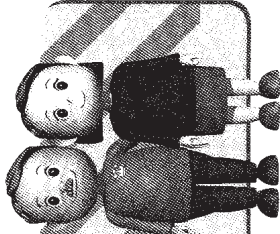
8 訪問購入詐欺

不要品買い取り、と言つて訪問。狙いは金・ネックレス・宝石・骨董品などの高額商品を狙い、安値で買い取る。鑑定する、と言つて持ち逃げをする。事務所や店舗が存在しない。気が付いて電話しても繋がらない。

9 二次被害詐欺

以前に様々な被害にあった人の名簿で電話が掛かつてくる。被害額を取り戻してあげると言つて手数料を騙し取る。

被害に 遭わない方法



1 おかしな電話はすぐ断る（あなたの住所は相手は知っている。弱みを見せると営業マンが家に来て、言葉巧みに契約を薦める）断っても執拗に迫る時、警察に通報。不審な電話は、自分から決して応えず、相手に名乗らせ確認する。

2 お金を振り込んでほしい、カードの暗証番号を教えてほしい、と銀行員・警察からの電話は絶対にありません。暗証番号は教えない、絶対に振り込まない。

3 区役所等の行政職員と名乗り税金、保険金、医療費等の過払い分の返還をする、と電話有り。直接払い戻しをする電話は絶対にありません。直接関係機関の電話番号を調べ問い合わせをする、か無視をする。消費者センターに相談。

この手口の特徴は銀行のATMの操作をさせ、あなたの口座からお金を犯人の口座にお金を振り込ませるのが目的です。

4 突然の高額請求や見覚えのない請求は無視をする。電話やネットで問い合わせは絶対にしない。困ったり心配なときは、消費者センターに相談して下さい。

5 安易な甘い言葉の儲け話、投資話には乗らない。知らない人に、儲かる話をすること自体が可笑しい。冷静な判断で断りましょう。

6

訪問販売はドアを開けない。「結構です」と、曖昧な言葉で話さず「要りません」とハッキリ断る。執拗な場合は警察に連絡。

「美味しい話に裏がある」、「人を見たら泥棒と思え」などの諺のように、自分を戒めトラブルに巻き込まれないようにしましょう。

7

お年寄り二人暮らしの実家に時々遊びに行き、注意を促しましょう。

高齢者は特に狙われています。安易に何でも入会の用紙に名前・住所・生年月日・電話番号・Eメールなど、記入しないようにしましょう。その名簿が密かに売買され悪用されています。

日々変化する悪質業者の騙し手口は巧妙化。

安易な話に乗らずトラブルに巻き込まれないようにする。

キツパリ断ることが、あなたの身を守ります。

商品や契約のことで、

困ったり一人で悩んでいませんか？



「おかしい」「不安だ」と感じたら、まず次の窓口に相談しましょう。

◇札幌消費者センター相談窓口（札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2階）
電話相談 011-728-2121 9:00～19:00（土曜・日曜・休日休み）

◇未公開株通報専用コールセンター（日本証券業協会が設置運営）

電話相談 0120-344-999 9:00～11:30 12:30～17:00（土曜・日曜・休日休み）

◇緊急時の相談先 白石警察署 011-814-0110

悪質商法にあわないための心得

① 「自分だけは大丈夫」が一番危険！

賢い消費者として知識を身に付け、普段から「自分の身にも起きるかも知れない」と考え注意しましょう。

② 必要ないものは はっきり断る！

「いいです」「結構です」は「YES」の意味にとられてしまいます。「買いません」「必要ありません」「帰って下さい」と、きっぱり断りましょう。

③ うまさすぎる儲けばなしには落とし穴！

「絶対もうかる」「損しない」には要注意！ そんなにうまい話が転がっている世の中ではありません。

④ 即断、即決は絶対にだめ！

「いますぐ契約を」と迫るのは、なにかウラがあるからです。署名・捺印は慎重に。

⑤ 一人で悩まず相談を！

迷ったとき、困ったとき、後悔しているとき、一人で抱え込んではいけません。身近な人や相談窓口にご相談して、一緒に解決しましょう。

オレオレ詐欺・悪質商法に要注意。

東白石地区の各種関係団体訪問

“どのような活動をしているのですか……？”

第4回目は東白石地区統計調査員協議会の活動を紹介します。



東白石地区統計調査員協議会 会長 平井美直

一般的に統計調査の仕事として思い起こされるのが、5年毎に実施されております「国勢調査」かと存じます。昨年の11月16日には、終戦後から始まり第62回目を迎えた“全国統計組織大会”が実施されたばかりです。総務省統計局が我が国の統計調査の中核であり、前述の国勢調査をはじめとして、労働調査、経済調査、その他農業、工業等いろいろな統計調査があります。1年間に実施される調査の数は、その年によってまちまちですが、平成24年度を例にあげて申しますと、就業構造基本調査、工業統計調査のほか、住宅土地統計調査の実施にあたっての区域割りの設定などがありました。

それぞれの調査は、国の所管省庁から北海道、札幌市へと降りてきて、区役所の地域振興課を通して私たち調査員のところに依頼が来ます。割り当てられる調査員の数は、その調査の規模に応じて定められます。調査のたびに、必要な調査員の数が決められ、調査員説明会の開催を経て調査に入っていきます。

なお、平成15年に施行された個人情報保護法により、統計調査における個人情報取扱いのルールも定められるようになりましたので、平成17年の国勢調査からは、各調査で集められた情報のうちの個人情報については、厳格に管理し、保護するための措置が義務付けられるようになりました。

東白石地区統計調査員の総人数は（定数）は19人と決まっておりますが、現在15人ということで欠員が生じております。ぜひ、各町内会の方々のご協力をいただき、統計調査員をお引き受けくださるようお願い申し上げます。年齢の上限もありませんので、推薦、ご紹介等、よろしくお願いいたします。

平成24年度 まちづくり実践会の今後の活動情報

【地域安心安全ステーション整備事業】 (東白石安心安全パトロール隊)	違法駐車等合同パトロールへの協力 〈1月21日、2月21日〉
【地域主体の子育てサロン事業】 (にこにこサロン)	にこにこサロン 〈1月8日、2月12日、3月12日 午前10時～11時30分 本郷小学校ミニ児童会館〉
【児童会館と地域との連携によるまちづくり事業】 (こらぼ DE トンパーク)	親子でチャレンジ 〈1月20日(日) 東白石児童会館〉
【ぬくもりのある地域への絆事業】 (ふれあい友 [You] & 愛 [I])	24年度の主な事業は終了しましたが、引き続き見守り活動を継続実施します。